



神奈川県消防功労者表彰式、表彰状とともに



4月17日(日)の消防大会で小型動力ポンプ操法を披露する第1分団



4月17日(日)の消防大会でポンプ車操法を披露する特設第1分団



特集 町を守る消防団

開成町の消防団は、昭和30年の町制施行と同時に発足し、61年の長い歴史を有しています。

消防団は、その地域に住んでいる人によって構成される町の消防組織です。一人ひとりがそれぞれの仕事を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちの手で守る」という想いで活動しています。

団員の年齢は幅広く、様々な職業の方が入団しています。消防団での活動を通し、地域の仲間との親交を深め、幅広い人間関係を築くことができます。

町の消防団は、平成28年4月1日現在7個分団95人で構成されており、定員108人を満たしていない状況です。

消防団はどなたでも参加できる活動です。現在新入団員を募集しています。



消防庁長官表彰を受章！

このたび、開成町消防団が、日ごろの訓練、啓発活動の功績が認められ、平成27年度消防庁長官表彰・表彰旗を受章しました。また、神奈川県消防協会会長表彰・表彰旗も合わせて受章しました。

県消防操法大会に出場します！

開成町消防団では、4月17日(日)に開成町消防大会を行いました。雨の中の開催となりましたが、第1分団と特設第1分団が日ごろから訓練している消防操法を披露しました。

また、特設第1分団は7月に行われる「第50回神奈川県消防操法大会」へ、足柄上地区の代表として出場します。

消防団長さんに聞きました！



桜井正春さん
平成27年4月から団長に就任。趣味はゴルフとバイク。

消防団は、災害の際に真っ先に災害現場に駆けつけ、初期活動に当たります。消防団が活動することで被害を最小限に抑えることができます。

消防団員は、仕事が終わる日に集まり、訓練などを行っています。会社員として町外に勤務している方も多く入団しています。

また、1月には出初式、4月には消防大会で団員の規律正しい動きを披露しています。幼稚園の夏祭りなどにも参加し、消防車の乗車体験といった広報活動も行っており、子どもと一緒に見に来ていたお父さんが入団してくれたこともあり、開成町消防団は新入団員を募集しています。皆さんの入団をお待ちしています！